

育もう「5つの気」！

平成26年5月12日（月） 校長 増田正夫



保護者の皆様には益々御清栄のことと存じます。また、日頃から本校の教育に御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、本校の教育活動につきましては、毎月発行しております「かがやき」にて情報を提供しておりますが、今年度はその他に「学力向上推進啓発だより」（年間5号発行予定）と、この「生活習慣向上啓発だより」「育もう『5つの気』！」（年間4号発行予定）をお届けします。

これは、本校が今年度の重点に位置付けております「学力向上」と「規律ある態度の育成」の具現化に資するためのものです。

子どもたちを健全に育成しながら生きる力を身に付けさせるためには、学校と御家庭との連携協力が不可欠です。そこで、この便りをとおして規律ある態度の取組や「5つの気」に係る学校の状況を提供しますので、御家庭でお子さんとの話し合いの一助にさせていただければ幸いです。〔↓予定〕

- 第1号・・・5つの気、食育等
- 第2号・・・お手伝い、約束・ルール等
- 第3号・・・規律ある態度、道徳等
- 第4号・・・5つの気、夢や希望等



□□□ 心配り、心構え、心遣い □□□

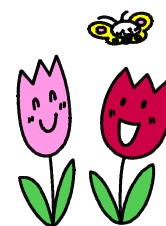
子どもたちに「みなさんの心の中は見えません。でも態度や言葉遣い、行動で心配りや心構え、心遣いは分かります。」という趣旨の話を朝会でしました。学校は集団生活をとおして公德心や謙虚さ、思いやり等の豊かな心を学ぶ場でもあります。

例えば、我が子がいじめの被害側にも加害側にもなって欲しくないという思いは保護者の皆様共通だと思います。豊かな心を育てるためには、時に情操心はもとより、我慢強さや譲り合う心が必要です。北小の子どもたちには、相手の心の痛みの分かる子、自己中心的な言動を反省できる子になって欲しいと思います。

御家庭におかれましても、心配りや心構え、心遣いあふれる態度や行動が見られたときは、褒め、認め、励まし、伸ばしていただくようお願いします。

一方育っていないければ、時に厳しく叱咤していただくことで、子どもたちもたくさんのごことを学ぶはずで、「鉄は熱いうちに打て」と言いますが、小学校段階での躾（しつけ）はとても大切なことだととらえております。

<裏面へ>



△5 つ の 気△

「元気、本気、根気、勇気、やる気」を5つの気と称し、本校では子どもたちの精神的な拠り所、いわばスローガンとなっています。

また、毎学期「私がめざす気は〇〇」とし、目標にして諸活動に取り組んでいます。

校庭の西側に5本の銀杏の木がありますが、それぞれ「気」と「木」をかけて、「元気の木」等のプレートをかけています。また、ピロティの児童昇降口近くの木には「心の木」のプレートをかけています。

是非、御家庭におかれましても「5つの気」に触れながら、学校生活を話題にしていいただけると幸いです。



■食育と心の健康■

学校では、近年「食育」が課題として取り上げられています。「食材の地産地消」「食事と歯・口の健康」「食事と心の健康」等、それぞれの実態に応じて研究を推進している学校も増えてきています。

そのような中、過日地元の教育講演会に参加し、栄養士さんの講話を拝聴する機会がありました。「こしょくと心の健康」と題し、その実態と問題点についてお話しをいただきました。いろいろな「こしょく」があるものだと驚くとともに、我が家のことを振り返ると反省するばかりです。

文部科学省は「早寝早起き朝ごはん」をスローガンとしてキャンペーンを展開しています。朝食は、生活リズムを守り、朝からすっきりと学習や運動に取り組むためにもきわめて大切です。御家庭におかれましては、引き続きしっかりと朝ごはんを食べさせてから登校させていただくようお願いいたします。

〔こしょくについて、御家庭でも話題にしてみませんか!?)〕

- 個食・・・子供だけ自分の好きな別の食材を食べる
- 孤食・・・家族一緒の食事ではなく、1人で食べる
- 固食・・・好物やこだわりなどにより固定したものを食べる
- 粉食・・・麺類やご飯、パンなどの炭水化物を中心に食べる
- 子食・・・保護者とは別に子供だけで食べる
- 濃食・・・味付けの濃いものを好んで食べる
- 小食・・・育ち盛りなのにダイエットを気にしながら食べる

